

フクシマ・オキナワとつながる希望のミュージカルコメディ

ガマ人間 あらわる

芸術監督：海勢頭 豊



枚方公演 2017年 3/19(日) 15:00開演 会場：メセナ枚方会館
※開場は開演時間の30分前です。

(京阪枚方市駅から約400m)

第1部 出演団体

ひらのキジムナー
ひらかた三線愛好会

岡山・和気公演 6/10(土)

14:00開演 会場：和気町総合福祉センター

※開場は開演時間の30分前です。

(JR山陽本線 和気駅より徒歩15分)

チケット料金

前売料金 当日料金

高校生以下	500円	1,000円
学生・障がい者・非正規	1,000円	1,500円
一般	2,000円	2,500円

※放射能被害から避難されている方は 500円（前売り、当日とも）

けっとう はな かぶだん
「月桃の花」歌舞团

チケット申込はこちら
✉ info@gkabudan.jp

TEL 06-6885-8475
TEL 090-8537-9886(若林)
<http://gkabudan.jp>

私のいのちは、私のものだ。私が決める！

のぞみと素直

「北のシマ」で生まれ育った島野のぞみ（24歳）は東京で働く座間味素直（ざまみすなお29歳）と遠距離恋愛中だ。2000年3月11日のぞみは妊娠に気づく。同じ日「このシマ電力第一原発」が爆発事故を起こし放射能をまき散らす。「え？ 原発ってここにあったん？」と天然ののぞみに、「マジヤバい！ 逃げろ！」と姉の沙織（30歳）。「じゃ、一緒に！」「ダメ、私は残る…」彼女は1歳の娘と避難したいが夫や親が反対なのだ。のぞみと沙織の別離——。

のぞみが転がり込んだのは座間味素直の故郷「南のシマ」。そこには東京からの避難者だという安倍剛（あべつよし39歳）が場違いなスーツ姿で座っていた。実は「追い出し部屋」から必死の思いで「避難」したのだ。彼らにとって「南のシマ」は原発の無い「平和のシマ」、心安らぐ「癒しのシマ」…のはずだったがオスプレイは飛ぶわ、米軍ヘリは落ちるわ、すぐそばの台湾原発はヤバいわ、もう踏んだり蹴ったり状態である。

「ガマ人間」あらわる！？

このドタバタを冷ややかに見下ろしている者たちがいた。「ガマ人間」だ。地球上のマネーゲームを勝ち抜いて進化した最強の人類。その口はあらゆるカネを飲み込むガマグチであり、その目玉はどんな儲けのチャンスも見逃さない、カネ目でしょう。お、恐るべし、ガマ人間！ 彼らは日本社会を儲けを生み出す「ガマ」ワールドに変えてしまおうと企んでいる。この「ガマ」とはガマ蛙ではなく、沖縄戦で住民の強制集団死を引き起こしたあの「ガマ（洞窟）」のことだった。のぞみと素直の恋愛の行方は？！ 沙織は娘とどう生きのびる？ 安倍剛は「追い出し部屋」から逃げ切れるか？ 「ガマ」の中を命たちが渦巻き衝突する…そこに希望はあるのか？！

命の使い捨て社会を笑い飛ばす希望のミュージカルコメディ

3年にわたる福島・沖縄現地取材と交流の中から生み出された「月桃の花」歌舞団の最新作、「ガマ人間あらわる」。フクシマ・オキナワとつながって命の使い捨て社会を笑い飛ばす希望のミュージカルコメディです。原発、戦争、労働破壊…命を脅かすできごとに心を痛める人へ、希望のある未来を探す人へ、この時代とともに生きるすべての人へ贈ります！ ガマワールドへ、ようこそ！！



げとう はな かぶだん 「月桃の花」歌舞団

映画「GAMA-月桃の花」に込められた「命どう宝（命こそ宝）」の心を全国に広げようと、沖縄の音楽家・海勢頭豊さんの

プロデュースのもと1997年に結成。エイサー、三線、合唱、劇、バンドなどで構成。イラク戦争、非正規労働、貧困をテーマにミュージカルを上演。2012年7月、宮城県仙台公演、名取市美田園仮設住宅で「ミュージカル フリーダム」公演。仮設住宅ではエイサーまつりも開催。

福島公演アンケートより

・複雑な問題をここまで作品にするところに感銘を受けました。問題意識をもつききっかけとなる点において、とてもインパクトのある作品。・「生きる」ということが大切なんだなと実感しました。（15歳）・福島県民としてむずかしいテーマと思いながらも避けては通れない現実を見つめ、未来に向かって生活していくなければと思います。

沖縄公演アンケートより

・福島と沖縄を結ぶ共通の怒りを舞台にぶつけたと思いました。演奏も効果的でした。・みんな生き生きしていて、ステキでした。非正規の問題とか、たくさんいろんな問題があるのが、ガマとどうつながるのかなと思ってたけど、おもしろかったです。

ミュージカル出演者・スタッフ大募集中！

〒532-0013 大阪市淀川区木川西3-4-20 2F5号
TEL 06-6885-8475